

農地利用最適化推進委員の推薦、応募状況

令和5年4月7日(金)現在

受付番号	推薦または応募する区域	被推薦者(応募者)									推薦者					
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況		認定農業者の該当・非該当	農業委員への応募状況	団体名または個人名	目的(事業内容)または職業	役職名代表者名または年齢	構成人数(戸)または性別	構成員たる資格、推薦をする者の特徴	推薦(応募)理由
1	第1区域	みちした としのぶ 道下 利信	農業	71	男	石崎生産組合長 (東3区・東4区)	営農年数	18	非該当	なし	応募	-	-	-	-	私が田を耕作している奥原地区は耕作放棄地が広がっている。ほ場整備の機運も無く、農業後継者もいないことから数年後には和倉温泉の隣に広大な耕作放棄地が出現するであろう。耕作放棄地は山から下りてくるイノシシの獣道になりヌタ場となっている。耕作放棄地に隣接する田畑はイノシシによる甚大な被害に遭っている。奥原地区を通る七尾西湾周回道路・七尾和倉2号線は能登和倉万葉の里マラソンのコースとなっており、世界農業遺産に認定された美しい能登の里山里海の景観を期待して訪れるランナーはこの状況を見て失望するであろう。この耕作放棄地の解消に向けた取り組みを推進するため私が農地利用最適化推進委員に応募する理由です。
						石崎農地維持会代表	営農類型	水稻								
							耕作面積(a)	64								
2	第1区域	たけやま ひさお 竹山 久雄	農業	60	男	農地利用最適化推進委員	営農年数	20	非該当	なし	徳田地区生協長協議会	徳田地区各町において、生産組合員の相互の連絡や、生産活動の維持などを行う。	会長 堀 和彦	13	徳田地区各町、生産組合の代表からなる団体	平成29年より推進委員として、多根町を中心に活動し、地元の農地維持に尽力しており、引き続きお願いしたい。
							営農類型	水稻								
							耕作面積(a)	160								
3	第1区域	しらやま ひろし 白山 博	農業	71	男	農地利用最適化推進委員	営農年数	36	非該当	なし	徳田地区生協長協議会	徳田地区各町において、生産組合員の相互の連絡や、生産活動の維持などを行う。	会長 堀 和彦	13	徳田地区各町、生産組合の代表からなる団体	平成29年より推進委員として千野町を中心に活動し、地元の農地維持に尽力しており、町会長として地域を見守ってきており適正と思います。引き続き任をお願いしたい。
						千野町町会長	営農類型	水稻								
							耕作面積(a)	55								

受付番号	推薦または応募する区域	被推薦者（応募者）								推薦者							
		氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況		認定農業者の該当・非該当	農業委員への応募状況	団体名または個人名	目的（事業内容）または職業	役職名代表者名または年齢	構成人数（戸）または性別	構成員たる資格、推薦をする者の特徴	推薦（応募）理由	
4	第2区域	いわみ のぶひで 岩見 信秀	農業	73	男	殿中山間地集落事業役員	営農年数	44	非該当	なし	東湊地区連合町会	東湊地区の町会運営並びに農村環境保全対策等を円滑に行う。	会長	須崎 昭夫	1351	東湊地区町会長の連合会	当東湊地域は、平坦部から山間部と広域な地域を有しており、地理的に詳しくなければならぬと同時に地域に応じた推進活動を農業委員と連携し、地域の実態に即して推進を行うことが求められる。 岩見信秀氏は、殿中山間集落事業の導入時の取り纏めや殿町会長、また令和2年8月1日から農地利用最適化推進委員を務め、地域全体に亘り地理的及び地域の実状に精通しており農地利用の最適化の取組にも積極的な熱意を兼ね備えていることから推薦いたします。
						殿中山間地集落事業代表	営農類型	水稻 露地野菜									
						殿町会長	耕作面積(a)	30									
5	第3区域	やまだ おさむ 山田 修	無職	68	男	新垣生産組合長	営農年数	10	非該当	なし	新垣生産組合	新屋、垣吉地区の農業に関する生産活動を行う。	組合長	山田 修	20	地域の水利管理、遊休地の解消等取組んでいる。	適任であると考え。農地に関する見識があり、農地利用の最適化推進等職務を適切に行う事が出来る。
							営農類型	水稻 露地野菜									
							耕作面積(a)	50									
6	第2区域	いわき みのる 岩木 稔	農業	68	男	農地利用最適化推進委員	営農年数	40	非該当	なし	農事組合法人 鵜浦営農組合	農業経営	代表理事	坂本 秀一	120	地域の農地を集積管理し、遊休農地の解消に積極的に取り組んでいる。	左記特徴の通りであり、また農業法人の理事としても、中核的役割を果たしている。
						鵜浦営農組合理事	営農類型	水稻 露地野菜									
							耕作面積(a)	40									
7	第2区域	いいた たもつ 飯田 保	農業	64	男	古屋敷町生産組合長	営農年数	42	非該当	なし	長田 章	農業	74	男	-	被推薦者（飯田保様）は、永年勤務した農業生産法人（株）スギヨファームを今年退職し、家業の農業（水稻）に従事する傍ら、七尾市古屋敷町の生産組合長やJA能登わかば農業の総代として地域の農業の中心的存在で信頼も厚く、貢献されています。 前職の（株）スギヨファームでの野菜等の栽培知識・経験が豊富で、近隣農家からも頼りにされる存在で、今後の地域農業及び農地利用の活性化に向けての活動や農業活動を通じての地域情報にも精通しており、標記の「農地利用最適化推進委員」として推薦するものです。	
							営農類型	水稻			山田 清隆	農業	70	男			
							耕作面積(a)	120			村田 修一	農業	71	男			